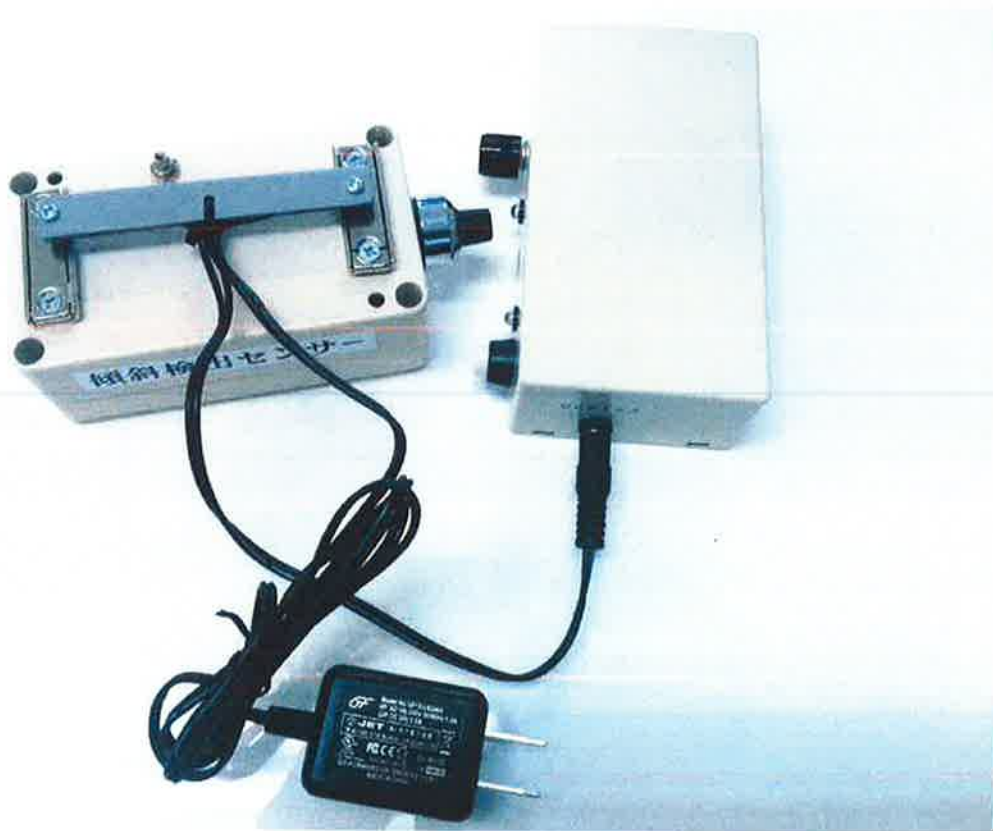


充電器を使った充電の仕方

付属の充電器でAC100Vに接続し充電をします。



仕様

傾斜検出センサー

1. 傾斜検出角: $\pm 90^\circ$ 分解能 $\pm 0.1^\circ$ ダイヤル設定
2. 電波送信: 315MHz 約10m
3. 電源: 内蔵バッテリー7.2V 待機容量約120時間
(ソーラー補充充電または外部充電) 装着自動ON
4. 警告: バッテリー容量不足時、通電ランプ消灯
5. 使用環境: 耐水・耐振動
6. 使用温度範囲: $-20^\circ\text{C} \sim +60^\circ\text{C}$
7. 寸法: W115×D65×H45

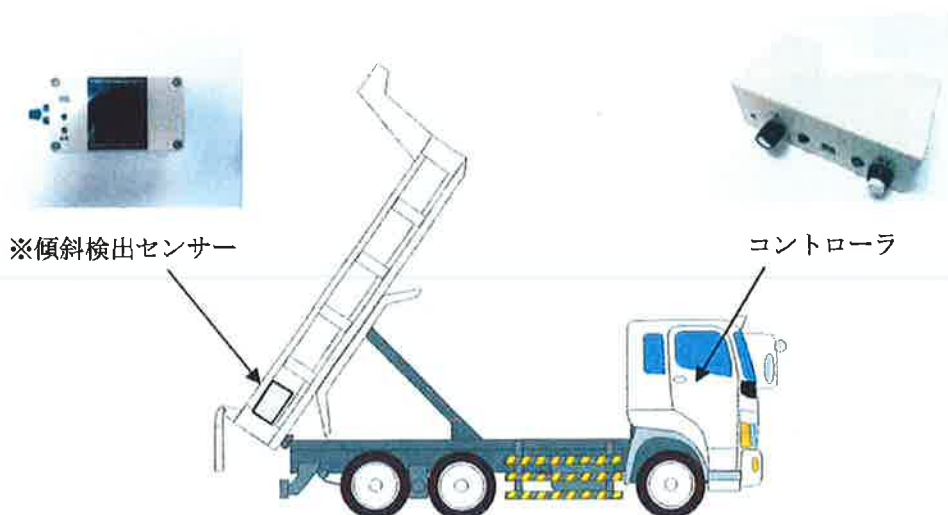
受信部

1. 受信機能: 青色LED点滅及び間欠ブザー音83dB 50cm(音量調節機能)
2. 電波受信: 315MHz
3. 電源: 内蔵バッテリー14.4V 待機容量約20時間 外部供給電源24V
4. 警告: バッテリー容量不足時電源ランプ緑より赤灯
5. 使用環境: 屋内
6. 使用温度範囲: $-20^\circ\text{C} \sim +60^\circ\text{C}$
7. 寸法: W70×D125×H40

傾斜検出センサー ダンプでの使い方

ダンプアップによる上空支障物との接触事故を防止するときの使い方です。

取付け図



※傾斜検出センサーが荷降ろしの際、邪魔になる場合は荷台の前方につけてください

使用手順 ①～④

準備：コントローラの電源を入れ運転席の邪魔にならない場所に設置します。

傾斜検出センサーは荷台に取りつける前に角度設定ボリュームを一番「高」側に回しておきます。

- ① 傾斜検出センサーを地面と水平になるように荷台（あおり）に磁石で固定します。
傾斜検出センサーは磁石で固定すると自動的に電源がONになります。
- ② 上空支障物を確認し、警報させたいところまでダンプアップし、その位置で一旦ストップします。
- ③ ②の状態から角度設定ボリュームをゆっくりと「低」側に回していきコントローラが警報したら指を離します。これで角度の設定は完了です。
- ④ 設定後の傾斜検出センサーは、荷降ろしの邪魔にならないよう荷台の前方に付けることもできます。

使用後は充電をし専用ケースに保管します。

ご注意：本装置は安全補助装置です。ご使用にあたっては従来どおりの安全注意事項を必ず守って正しくご使用ください。

使用する環境によって電波の送信距離に違いが出る場合があります。ご使用前に必ず確認をしてください。